

# 広告

# 石狩暮らし

市民の“十人十色”な暮らしを、ご紹介します。



- ① ゆったりとした空間で天然温泉が満喫できると人気の浜益温泉。平成25年度には6万2千人が利用しています。
- ② お風呂の中で知人と会い、話をするのも高田さんの楽しみの一つ。地元ならではの良さですね。
- ③ サウナでじっくり汗を流して、体も心もスッキリ!!
- ④ お風呂上りにはきれいな館内でほっとひと息。ちなみに高田さんが飲んでいるのは浜益名物、きむら果樹園のりんごジュースです!
- ⑤ 主任の畑中さんが持っているのはここでしか購入できない“千本ナラ”グッズです!

## 自然に囲まれた457セッション空間 浜益温泉。

浜益在住の高田進さん(69)が浜益温泉に足を運ぶようになってから26年が経とうとしています。昭和63年のオープン当初からほぼ毎日通う熱心なファン。「温泉好きなのでいろんなところへ行きますけど、やっぱりここが一番落ち着きますね」と、この日もさっそく浴場の暖簾をくぐって行きました。

夕方4時ごろが高田さんの入浴タイム。今も地元の漁業協同組合で浜仕事を手伝う高田さんにとって、ここは疲れた体を癒やしてくれる大切な場所です。

まずバイブラバス(泡風呂)に入ってゆっくりと筋肉をほぐすと、サウナで汗を流し、水風呂へ。この流れを2、3回繰り返したら、最後は内湯で

体の芯から温まる…これが“高田式入浴法”です。1時間後、湯上りの高田さんは「足腰が痛いのも忘れさせてくれる、本当にいいお湯ですね。明日も来ますよ」とご満悦の様子で家路につきました。

同温泉は現在、石狩市社会福祉協議会が管理と運営をしています。特に気を配るのが清掃で、「うちでは換水を徹底しています」とは、主任の畑中浩一さん(54)。毎日、営業が終わると浴槽のお湯を完全に抜いて清掃し、新しいお湯に入れ換えます。利用者から「ここはいつ来てもきれいだよね」と言われるのが何よりうれしいとのこと。

11月26日は、語呂合わせから「いい風呂の日」です。皆さんも浜益温泉で心身共に温まりませんか? 11月9日(日)には珍しい“トチの実湯”も楽しめます!

## 浜益温泉

正式名は「石狩市浜益保養センター」。泉質は、無色透明の弱アルカリ性低張性温泉で、神経痛や筋肉痛、やけど、糖尿病などに効果があるといわれています。

4月下旬～10月下旬には露天風呂もオープンします。

☑ 毎月1日(土日祝日のときは翌日)。5月・8月は無休

☑ 中学生以上500円

小学生250円

70歳以上の市民250円

☑ 浜益区実田254-4

☎ 79-3617

記念入館者  
プレゼントキャンペーン

今年度6万人目となるお客様には寺山農園の浜益黒毛和牛を贈呈。ちなみに昨年度は3/21に6万人を達成しています。